

[トラブル相談窓口]

トラブルに巻き込まれたときの相談は

■警察相談ダイヤル #9110 ※ダイヤル回線や一部のIP電話からはつながりません。最寄りの警察署の相談窓口をご利用ください。

受付時間: 平日8:30から17:15まで(各都道府県の警察本部で異なります)

インターネット上のトラブルの相談は

■都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口

<https://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

■警察庁 インターネット安全・安心相談

<https://www.npa.go.jp/cybersafety/>

いじめにあったときの相談は

■24時間子供SOSダイヤル(文部科学省)

[電話] 0120-0-78310(なやみいおう)

■子どもの人権110番(法務省)

[電話] 0120-007-110

受付時間: 平日8:30から17:15まで(土日祝日・年末年始を除く)

※IP電話など、一部の電話からはつながりません。

■インターネット人権相談受付窓口

(法務省)

<https://www.jinken.go.jp/>



広告宣伝に関する迷惑メールやチェーンメールに関する相談は

■迷惑メール相談センター(一般財団法人 日本データ通信協会)

[電話] 03-5974-0068 受付時間: 10:00~12:00 13:00~17:00(土日祝日・年末年始を除く)

<https://www.dekyo.or.jp/soudan/>

その他相談・通報窓口(削除要請)・参考情報など

■セーフライン(一般社団法人 セーファーインターネット協会)

<https://www.safe-line.jp/>

■安心ネットづくり促進協議会

フィルタリングサービスを利用する際、

また、スマートフォンやSNSを利用する際の

ルール作りに関する参考情報を掲載しています。

<https://www.kodomo-safety.org/>



もしものときに家族で使い方を相談しておきましょう 災害用伝言板

申込不要・無料

震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した場合にスマートフォンやケータイで安否情報の登録・確認ができます。
すべての携帯電話会社共通で利用できます。※下記のご利用方法はNTTドコモの場合です。※災害時専用サービスです。

伝言を登録

- ① dメニューのトップ画面から「災害用安否確認」を選ぶ
- ② 画面が現れたら「安否の登録」を選ぶ
- ③ メッセージしたい項目を選び、コメントを書き込む
- ④ その画面で「登録」を選ぶ
- ⑤ 伝言の登録が完了

伝言を見る

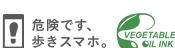
- ① dメニューのトップ画面から「災害用安否確認」を選ぶ
- ② 画面が現れたら「安否の確認」を選ぶ
- ③ 相手の電話番号を入力
- ④ その画面で「検索」を選ぶ
- ⑤ 伝言の検索結果が表示

携帯電話会社の「災害用伝言板」のご利用方法について詳しくは[こちら](#)

TCA 災害用伝言板

検索

監修:坂元 章(お茶の水女子大学副学長・教授) 制作アドバイス:高橋 大洋(ピットクルー株式会社) ※掲載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
©2022 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.



危険です、
歩きスマホ。

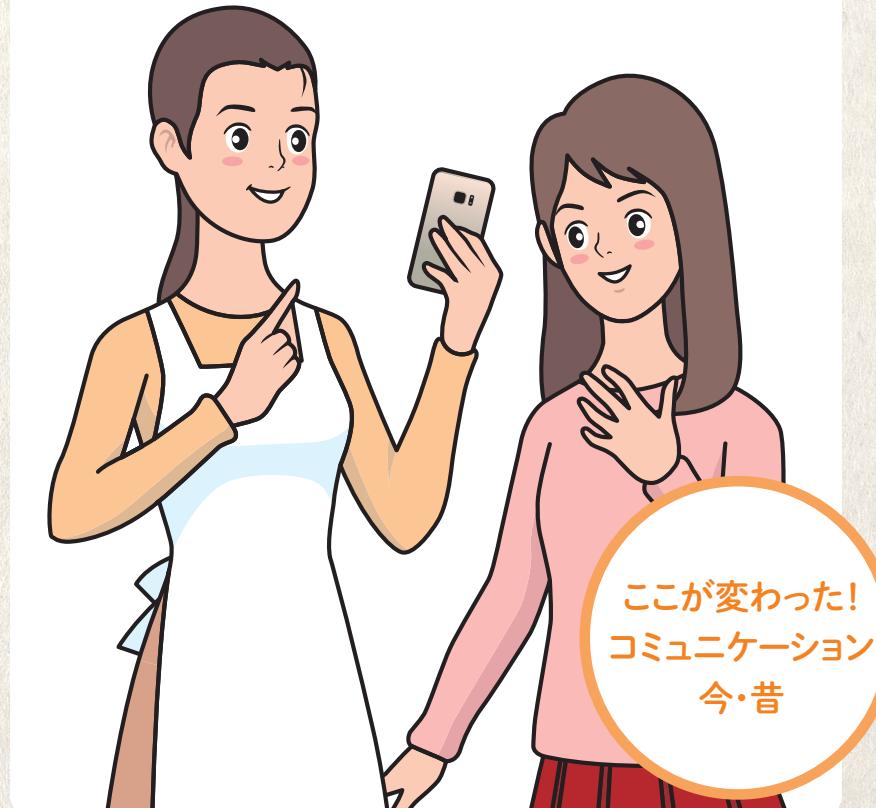
本冊子の内容は2022年3月現在のものです。 株式会社NTTドコモ

NTT
docomo

保 護 者 編

スマホ・ケータイ

安全教室

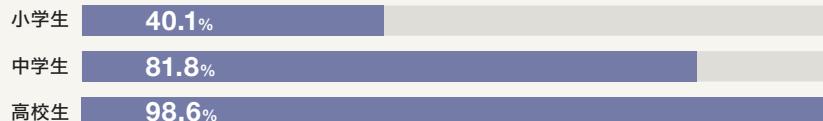


子どもにスマホやケータイを使わせ 具体的に何をすれば良い

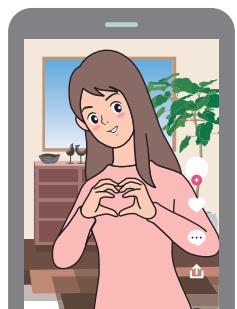
スマホ・ケータイNEWS

子どもたちにとって、インターネットを利用することは特別なことではありません。さらに、スマホの利用率は年々上昇しており、高校生では90%以上となっています。

自分専用のスマートフォンでインターネットを利用していると回答した割合



内閣府「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」
(https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_torikumi/tyousa/r01/net-jittai/pdf/sokuhou.pdf)をもとに作成



動画SNSで
不特定多数に
動画を公開したり



ライブ配信を介して
視聴者と交流したり

動画を使った アプリケーションが 人気になっています。

スマホアプリで撮影するだけで
動画を投稿できるようになるなど、
動画での情報発信の
ハードルが下がり、
見る側だけではなく見られる側へ
変わってきています。

歩きスマホやながらケータイが原因の事故が後を絶ちません。
また、他人の写真を無断でネットにアップする、
SNS映えする写真を撮るために周囲へ迷惑行為をしてしまう
といった事も起きています。



外出先などの公共の場で利用するときは
周囲の人に不快感をあたえず、迷惑にならないよう、
子どもたちにはルールやマナーを守る大切さを教えましょう。



他人を無断で撮影したり、
ネットにアップしたりすることは
「肖像権」の侵害となることがあります。

たとえ
有名人であっても
同様です。

俺の顔が写ってる
じゃないか！



雑誌や漫画、動画などの作品を勝手に撮って使うことは「著作権」の
侵害にあたり、罪に問われることがあります。

アニメ

漫画

雑誌

TV番組

小説

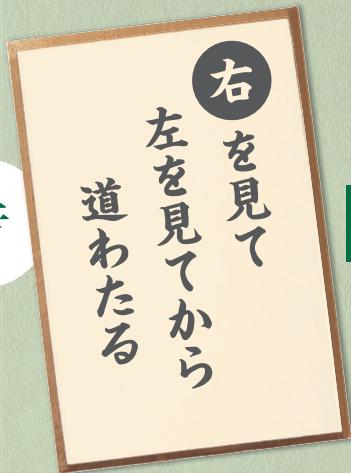
絵画



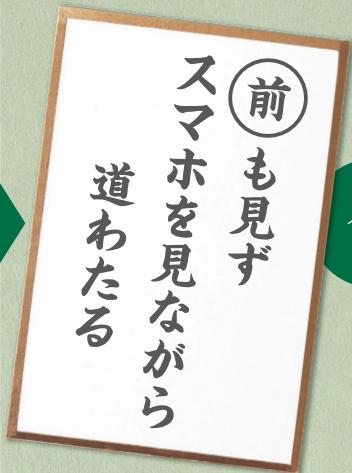
ここが変わった!

気をつけよう ルールやマナー

昔



今



スマホやケータイを操作しているときは視界が20分の1になると
言われています。周りの様子が見えづらくなったり、気づきにくくなったりします。



歩きスマホやながらケータイは、迷惑行為です。
絶対にしてはいけません。



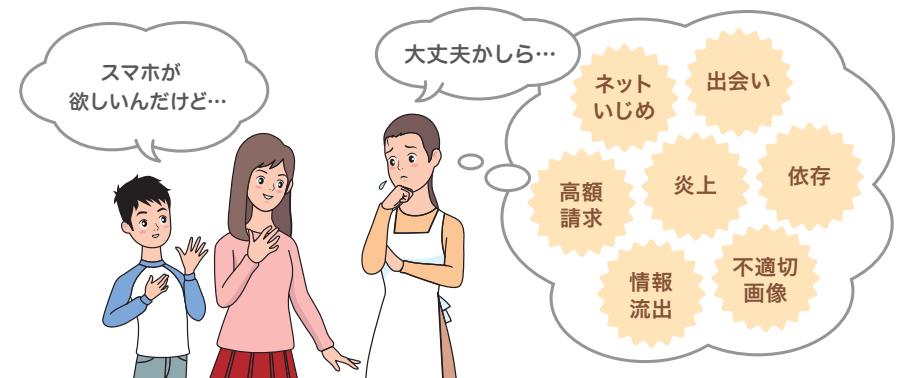
人にぶつかり、相手に怪我をさせれば、
損害賠償が発生する場合もあります。

るにあたって
んだろうと悩んでいるみなさまへ

スマホやケータイは生活の様々な場面で使われています。



スマホやケータイが便利なのは分かってる。でも、使わせることに不安もある。



では、何をすれば良いの…?

スマホやケータイは段階的に使 徐々にネットリテラシーを高

スマホやケータイはインターネットにつながることで様々なサービスが利用できます。

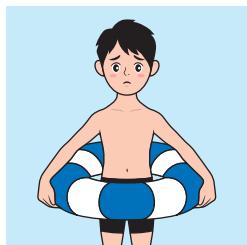
今後ますます便利になるインターネットは、子どもたちの将来に欠かせません。

危険だから「使わせない」のではなく「上手に使っていく」ためのネットリテラシーを高めることがとても大切なことです。

必要になってから、いきなり無制限で使わせるのは
深刻なトラブルに巻き込まれる恐れがあります。

だから

泳いだことのない子をいきなり海で泳がせるようなものです



プールでも
泳いだことがない…



スマホやケータイはコミュニケーションツールやゲーム、動画など機能が豊富で、長時間使ってしまいがちです。

また、オンラインゲームでの高額請求などのトラブルにも、注意が必要です。

利用状況を把握することが大切です。



「使いすぎに気をつけなさい」と言う大人がスマートフォンを手放せないので説得力がありません。食事中など子どもにスマートフォンを使わせたくない場面では保護者自身もスマートフォンを遠ざけるなど、子どもの手本となるような付き合い方を見つけていきましょう。



オンラインゲームなどの高額課金に関するトラブルが起こっています。
アイテム購入についてルールを決めましょう。

- アプリ内で年齢設定をしっかり行い、
自由に課金できないようにする。
- クレジットカードは登録しない、使わせないなど



ネットショッピングやSNSなどの個人間売買では、
トラブルがおきているので注意しましょう。

このライブ
絶対行きたい!

子どもによるインターネットでの商品
購入は保護者監督のもとで行わせ、
必要に応じて運営会社や公的な相談
窓口なども活用しましょう。

金はもらうけど
チケットは
送らねーよ



段階的に利用させるために2つの対策が有効です。

対策
1

フィルタリングを活用しましょう

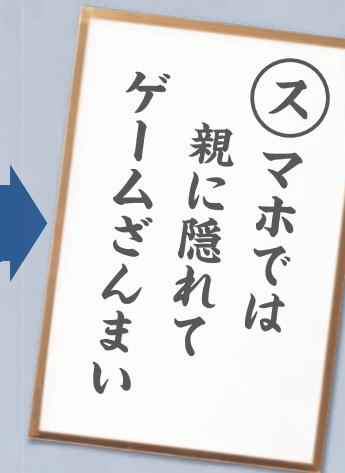
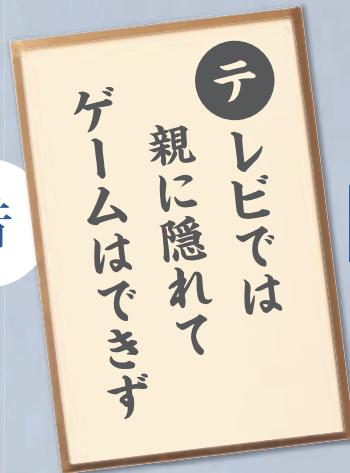
子どもたちにとって不適切なサイトやアプリにアクセスするのを
防ぐフィルタリングサービスを活用することで、
段階的にインターネットを利用させることができます。



ここが変わった!

使いすぎに注意

昔



今



スマートフォンでのネット利用の平均時間は、小学生で68.2分、中学生で133.5分、高校生では199.7分に。

スマートフォンでのネット利用時間平均

小学生 **68.2分**

中学生 **133.5分**

高校生 **199.7分**

内閣府「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」
(<https://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/r01/net-jittai/pdf/2-1-1.pdf>) (2021年2月1日に利用) をもとに作成



コミュニケーションアプリやスマートゲーム・動画サイトなどは
やめ時が分からず、長時間利用につながりがちです。

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| コミュニケーションアプリ | ■グループトークから抜けた後のやりとりが気になってしまいます。 |
| スマートゲーム | ■時間をかけるほどレベルが上がる。■ゲーム内での名声を高めたい。 |
| 動画サイト | ■関連動画が次々と表示される。 |

わせ、
めていくことが重要です。

ネットリテラシー
とは？

- ネットのコミュニケーション能力
- 膨大な情報から取捨選択する力
- ネットトラブルへの対処力

- ネット検索で下調べする力
- 個人情報などを管理し、守る力
など

スマホやケータイを段階的に使っていくことで、
ネットリテラシーを高めましょう。

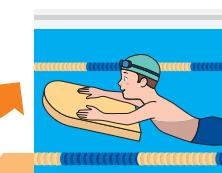
STEP-1

保護者といっしょに
使い始める



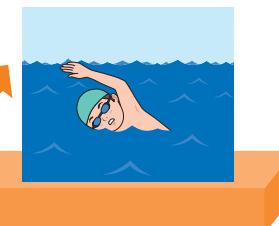
STEP-2

使ってもよい機能や
サイトを制限して使う



STEP-3

自分の責任で使う



対策
2

家庭でのルールを作りましょう

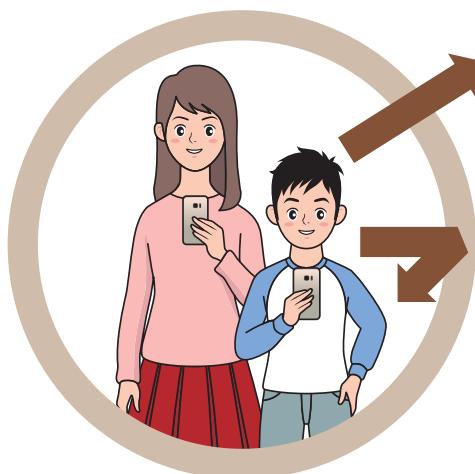
利用する時間・場所・目的、やりとりする相手の範囲など、
段階に合わせて、少しづつルールを見直しましょう。



フィルタリングを活用

フィルタリングサービスとは、子どもたちにとって不適切なサイトやアプリにアクセスするのを防ぐサービスです。

フィルタリングサービスの利用は青少年インターネット環境整備法でも規定されている保護者の責務となっています。積極的に利用しましょう。



安全なサイトやアプリ

不適切なサイトやアプリ

アダルト

出会い系

グロテスク

ギャンブル

コミュニケーション

など

フィルタリングは調節しながら利用することができます。

フィルタリングはつけるつかないかの2択ではなく、子どもの知識や能力、必要に応じて個別に調整しながら利用することができます。

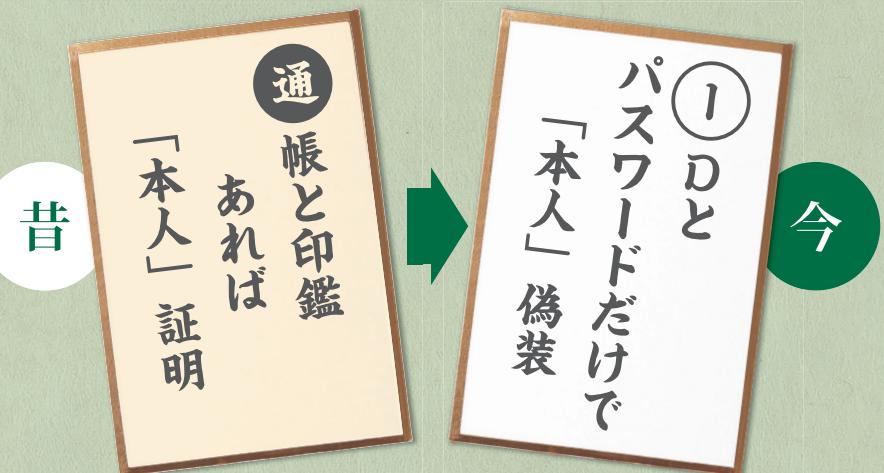
活用のポイント

- 子どもとの話し合い
- 知識や能力、必要に応じた見直し
- 子どもに言われても安易に外さない など



ここが変わった!

思わぬ情報流出



インターネットでは自分の知らないところで気づかぬうちに情報が流出してしまう恐れがあります。

ID・パスワードの管理

ID・パスワードは個人情報のひとつです。他人には絶対に教えないようにしましょう。また、パスワードは他人に推測されにくいものにし、使いまわしは避けましょう。

無料Wi-Fiへの接続

無料でつなげられるWi-Fiがあっても、安易に接続しないようにしましょう。悪意ある第三者に通信内容を見られたり、個人情報が盗まれたりする恐れがあります。



不正アプリのダウンロード

アプリの中には、登録した情報を不正に利用するアプリもあります。安全性を確認してダウンロードしましょう。

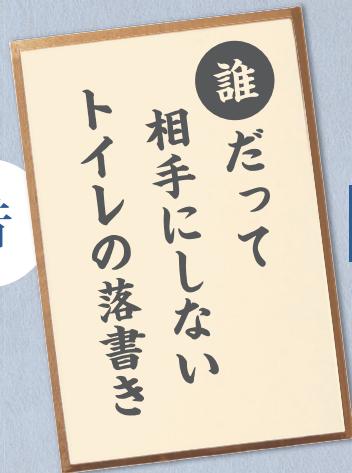
ウイルスの感染

スマートホンはコンピュータウイルスに感染する恐れがあります。ウイルス対策ソフトなどを活用しましょう。

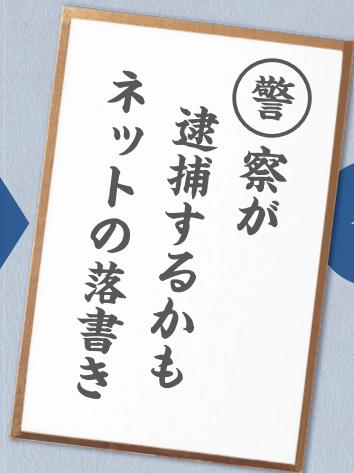
ここが変わった!

誹謗中傷

昔



今



いたずらであっても悪質な書き込みは、罰せられる恐れがあります。

犯行
予告

ひみつ@??????
学校に爆弾を仕掛けたぞ!
ひみつ@??????
明日○○通りで人を殺してやる!



ひみつ@??????
○○ちゃん、万引きしてるんだって
ひみつ@??????
あの食堂、皿洗わないで使っているらしい

ウワサ
・
デマ



匿名だからといって安易な投稿をすると罪に問われる場合があります。

誹謗
中傷



しましよう

フィルタリングには携帯電話会社へ申し込みが必要なもの①と、本体で設定する必要があるもの(スマホのみ)②③があります。

例えばドコモなら「①あんしんウェブフィルターなど」と「②あんしんフィルター for docomo」を用意しています。その他、iOSの場合は「③スクリーンタイム」も利用できます。

① 〈あんしんウェブフィルターなど〉でできること

■有害サイトへのアクセスを制限(携帯電話会社回線での通信時)

② 〈あんしんフィルター for docomo〉でできること

■有害サイトへのアクセスを制限(Wi-Fi通信時も制限可)

■各種アプリの起動を制限 ※Android™スマホの場合

夜間帯や学校の授業中など、保護者が設定した時間の起動を制限(曜日毎に30分単位で設定可能)



■学齢別の制限レベル ■保護者アカウント登録 ■歩きスマホを防止

※iOSの場合は一部利用できない機能があります。

学齢別の制限レベルを使用することで、

学齢にあったおすすめ設定が一括で、かつ自動でできます。

小学生

スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け



〈制限カテゴリ例〉
ゲーム、動画、音楽
懸賞、成人娛樂
SNS、掲示板
出会い系、アダルト

中学生

スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け



〈制限カテゴリ例〉
懸賞、成人娛樂
SNS、掲示板
出会い系、アダルト

高校生

スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け



〈制限カテゴリ例〉
SNS、掲示板
出会い系、アダルト

高校生プラス

SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け



〈制限カテゴリ例〉
出会い系、アダルト

【その他の携帯電話会社提供のフィルタリングサービス例】

あんしんフィルター for au、あんしんフィルター for SoftBank

③ 〈スクリーンタイム〉でできること (iOSの場合)

■成人向けWEBサイトを制限 ■各種アプリの機能を制限

※高校生プラス相当 ※ iOS 12未満をご利用の方は「機能制限」をご利用ください。

家庭でのルールを作

フィルタリングは不適切なサイトやアプリに子どもたちが触れるリスクを軽減できますが、それだけではスマホやケータイを安全に使うことはできません。

トラブルの多くは一般的な「道徳」や「常識」に反する行為によっておきており、家庭の方針に基づいたスマホやケータイを使うルールやマナーを守らせることが大切です。ネットは誰とつながっているか分からぬといった「インターネットの特性」を踏まえ、「家庭でのルール作りのポイント」を参考に子どもと一緒に家庭でのルールを作ってみてください。



ネット上での代表的なコミュニケーションツール



SNSとは Twitter/Instagram/Facebook/TikTok など

- 「自分が今何をしているか」「どこに行ったか」など情報発信に使われることが多い。
- 公開範囲を設定することによって、閲覧者を制限できる。

次のページから主なトラブル

ちょっとした悪ふざけの動画などを公開することで次々と転載されて、炎上してしまうことがあります。一度、炎上をしてしまうと取り返しのつかない事になる恐れがあります。

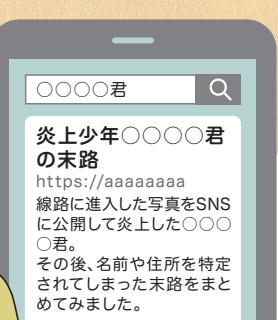


人にとがめられるような行動をさせるのはもちろん、一度炎上すればその影響が将来にわたって続いてしまうことを教えましょう。



一度、炎上してしまうと、その事実を完全に消すことができず、子どもの将来に影響することがあります。

炎上すると、進学や就職に影響することも



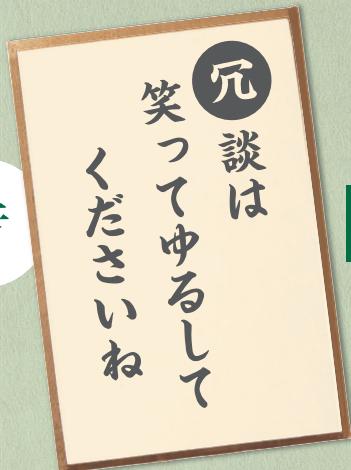
未成年が行った軽はずみな投稿でも、罰を受ける場合があります。



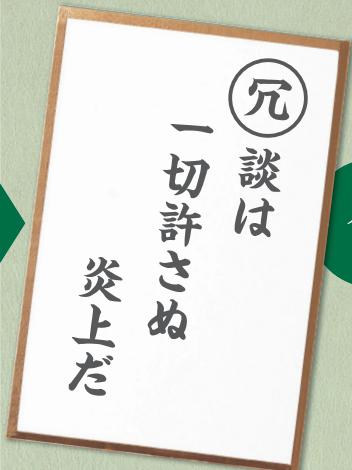
ここが変わった!

ちょっとした冗談

昔



今



ネット上で炎上してしまうと個人を特定され、名前や住所が晒されたり、情報が拡散したりしてしまう恐れがあります。



りましょう

このパンフレットを読んで勉強しておくことも大切ね



一緒に決めたルールは守らないと

家庭でのルール作りのポイント

- 具体的でわかりやすいルールを作りましょう。
- ルールは押しつけず、話し合って決めましょう。
- ルールが守れなかった場合どうするか事前に決めておきましょう。
- 子どもの知識や能力に応じてルールは少しづつ見直しましょう。
- 各家庭のルールについて話し合う機会を持ちましょう。



コミュニケーションアプリとは

LINE/+メッセージなど

- 1対1や複数の友達とグループを作ってやりとりができる。
- やりとりをしている人以外からは内容が見えない。

事例を確認していきましょう。

ここが変わった!

子どもたちのコミュニケーション

昔

堂々と
面と向かって
クチゲンカ

あらそ
う相手
顔見え
ず

今

クチゲンカ

あらそ
う相手
顔見え
ず

子どもたちは、公開している情報は匿名だから問題ない。

友達にしか送っていないから危険なことはないと考えがちです。

友達にしか送らなくても、その友達が別のグループに
情報を共有して広がってしまうこともあります。

インターネットは誰が見ているのか分かりません。

個人の特定につながる情報はアップしないようにしましょう。



短い言葉でのやりとりが続きやすく、
その分誤解も生じやすくなります。



コミュニケーションアプリでは何十人というグループでやりとりすることもあり、メッセージの流れが速く、その流れに追いつくために、メッセージは短文で発信されるといった特徴があります。



相手の表情や声の調子がわからず、誤解が生まれやすくなります。



会話

表情や声の調子で
伝わる



電話

声の調子で
伝わる



文字でのやりとり

文字だけなので
伝わりにくい

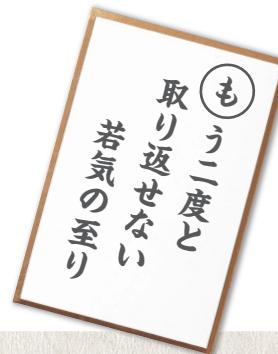
大切なことは
会って話すと
解決すること
もあります。



相手に下着姿や裸の画像を撮らせたり、自分で撮影して送ったりする『自撮り』での、リベンジポルノなどの被害が増えています。

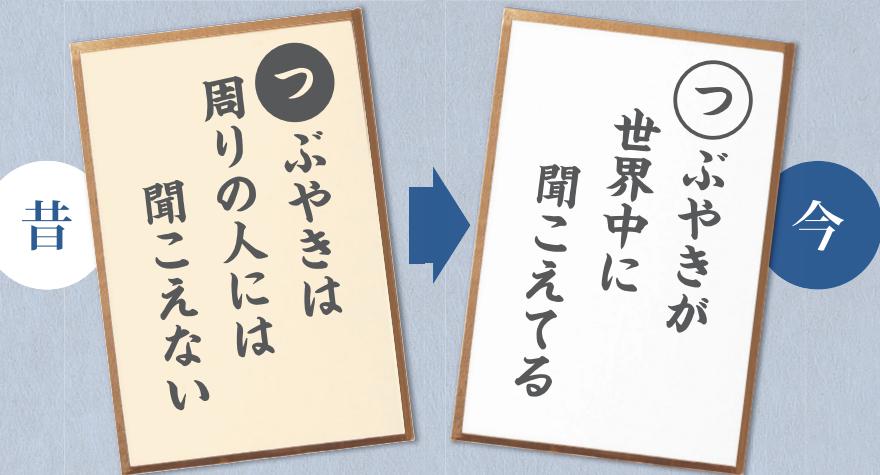


相手のスマホやケータイに保存された画像はどのように使用されるかわかりません。インターネット上に広まれば完全に削除することは不可能です。たとえ恋人や友達でも、広く公開されると困る画像は送ったり撮らせたりしないように教えましょう。



ここが変わった!

情報発信



投稿された断片的な情報から住所や実名が特定される恐れがあります。



投稿からわかること

- 家は〇〇市〇〇
3丁目18付近
- 顔の写真
- ゼッケンに
書かれた名前
- 友達の名前と顔



本人や友達がそれぞれ投稿した情報を組み合わせることで、個人を特定できる場合もあります。

子どもが友達の情報を載せることで、友達が危険にさらされることも！

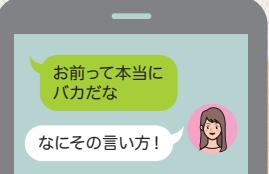
コミュニケーションアプリは、短い言葉でのやりとりが多くなるため、細かな感情が伝わらなかったり、強い表現になったりすることで、トラブルになることがあります。

仲のいいグループでの何気ないやりとりから、トラブルに発展することもあります。



相手の状況や気持ちに配慮して、自分の思いが正しく伝わるかどうかよく考えてやりとりするように教えましょう。
また、文字でのやりとりだけに頼らず、会って話すことの大切さも教えましょう。

お前って本当に
バカだなあ
ハハハ(笑)



思った事をそのまま文章にすると
強い表現になることがあります。



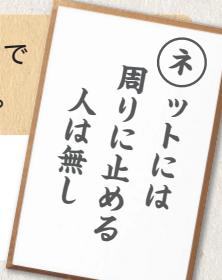
「既読」表示を意識しすぎると返信を急いだり、
相手の「即返信」を期待したりしてしまいます。

メッセージは即返信しなくてもいいなど、友達間でルールを作らせることが大切です。



ネットいじめは周囲の目が届かない閉じられたネット空間で
起きるため、発覚しにくく、エスカレートしやすくなります。

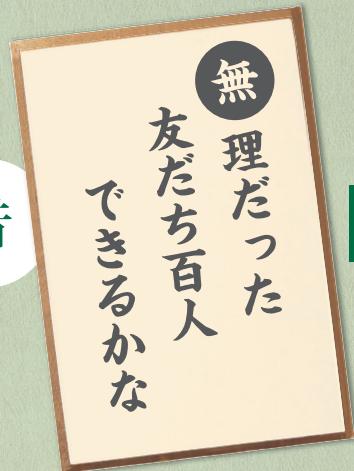
悪口などを書き込まれたら、まずはまわりの大人に相談させましょう。
場合によってはスクリーンショットなどで証拠を残しておきましょう。



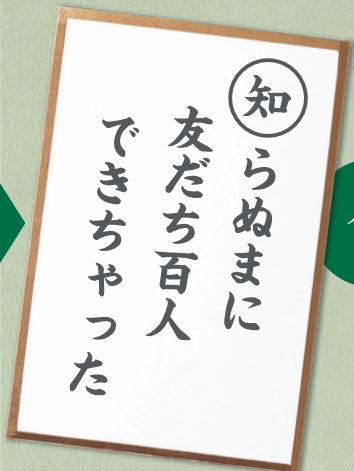
ここが変わった!

知らない人の交流

昔



今



ネットで知り合う相手は必ずしも本当のことを言っているとは限りません。

ウソについて悪いことを企む人が必ずいることを伝えましょう。



インターネットは誰が見ているかわかりません。

普段、出会わないような人が接触してくる恐れがあります。

ハッシュタグを使って、悩みをもつ子どもに
巧みに接触してくる大人もいます。

【ハッシュタグとは】SNSにおいて、特定のテーマについての投稿を検索して一覧表示するための機能。

「#〇〇」と日本語および英数字と組み合わせると、その記号つきの発言が検索画面などで一覧できるようになり、同じイベントの参加者や、同じ経験、同じ興味を持つ人のさまざまな投稿が閲覧しやすくなる。



子どもの交際範囲に注意を払うようにしましょう。

また、「SNSなどで知り合った人から名前や連絡先、住所や学校名を聞かれたり、会おうと誘われたりしたら、すぐに保護者に知らせる」というルールを徹底して守らせましょう。



ネットでは、相手の情報が限られているだけに相手を理想化したり、執拗に要求されると相手の要求に応えたりしてしまうことがあります。



自撮り写真など個人情報を送ることで弱みを握られ、脅迫されるなどの犯罪に巻き込まれる恐れがあります。

